

フェリス女学院 中学校

所在地／〒231-8660 横浜市中区山手町178
TEL／045-641-0242
学校長／阿部 素子
創立／1870年、婦人宣教師メアリー・E・キダー
によって創設。1947年に中学部、1948年
に高等学部を設置。1950年、現校名に改名。
URL／www.ferris.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	—	—	—
女子	184名	184名	183名
クラス数	4組	4組	4組
中高総生徒数／1081名			



〈交通アクセス〉
JR根岸線「石川町」駅より徒歩7分 みなとみ
らい線「元町・中華街」駅より徒歩10分

東京の女子御三家に並ぶ神奈川県最難関の女子進学校

1870年、アメリカの改革派教会のメアリー・エディー・キダー女史によつて設立された、女子学院と並ぶキリスト教に基づく日本で最初的女子校です。「For Others（他人のために）」をモットーに、プロテスタント精神を教育の基盤とした人格教育を主眼としています。「自覚と責任を伴った自由こそが真の自由である」とし、フェリス生としての「自覚を持った自由」な校風で知られます。都内の女子御三家と並ぶ難関校で、横浜雙葉、横浜共立学園とともに横浜・山手に立つ、「横浜女子御三家」をリードする存在です。

スクールライフ

●教育内容

6年間完全中高一貫教育で2期制、週1日（中3は2日）は7時限授業を行っています。キリスト教信仰に基づく人格教育を主眼としているため、毎朝、全校生徒が講堂に集まって礼拝を行うほか、聖書の時間や宗教に関係する音楽の授業は6年間必修となっています。また、開校以来、日曜日は教会に行くことを奨励して週5日制としています。中学では自主的な学習姿勢の育成をめざし、基礎学力の充実を図ります。英語は週5～6時間の1クラス2分割の少人数授業で、外国人講師による英会話もあります。教科書は「New Treasure」です。理科では実験を重視し、中3で三浦半島の自然を観察する野外実習を行います。

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	4	4	3	3
2年	5	5	4	4	3
3年	5	5	4	4	4
合計	16	14	12	11	10

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※週1日（中3は2日）は7時限

◎登校時間：8時20分

マネーガイド

■2025年度納付金（諸経費を含む）

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	300,000円	0円	100,000円	0円	400,000円
初年度総額	300,000円	516,000円	100,000円	238,400円	1,154,400円

●部活動

クラブ活動は盛んで、中1から高2まで一緒に活動しており、中学生はほぼ100%が参加。文化系、体育系のほかにキリスト教関連のグループがあります。

○文化系／生物、化学、天文、写真、美術、音楽、管弦楽、演劇、英語、料理、華道、茶道、文芸、新聞、アマチュア無線、ポピュラーミュージック、手芸、数学、かるた、クイズ

○体育系／バレーボール、バスケットボール、テニス、卓球、バドミントン、ハイキング、新体操

○キリスト教関連／YWCA、聖歌隊、ハンドベル・クワイア

●行事

5月の体育大会、11月のフェリス祭（文化祭）のほか、6月の宗教講演会、7月・9月の修養会（中1は1日、中2・高1は2泊3日）、11月の感謝祭礼拝、12月のクリスマス礼拝と、キリスト教関連の行事が多いのが特徴です。

●修学旅行・研修旅行

高1の2月には広島への研修旅行があります。広島平和記念資料館や放射能の影響を研究している専門機関を見学し、現地の高校生との交流や被爆者の方から被爆体験を直接伺うことで、平和について深く考える機会にします。そのほか、中3では5月にフィールドワークとして信州を訪ねます。

◎寄付金：1口10万円、3口以上1口1万円、4口以上の2種類（いずれも任意）

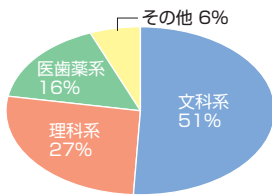
◎授業料：月納・半期ごとのいずれか

◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に校納金を半額もしくは全額貸与

進学指導の概要

「リベラルアーツ」（教養主義）を伝統とし、自分の頭で自由に思考することを教育の核としています。基礎学力の徹底とともに、学問の領域まで踏み込んだ深い授業をめざしています。探究では分野を統合するテーマをプロジェクト型学習で深め、アカデミックスキルズを体系的に習得することで、論理的・批判的・創造的思考を育みます。

■現役大学進学者の進路の内訳



コース制を敷かず、高1は全員が幅広い分野を学び、高2・3では科目選択制で進路に対応します。英語は全年学クラス分割の少人数で実施し、高校からは習熟度別です。

■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京都大	一橋大	東京科学大	筑波大	お茶の水女子大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
23年	8	3	1		2	1	1	1	—	—	2	1	2	—	69	39	45	34
	9	4	1		3	1	1	1	—	—	3	1	2	—	77	49	47	35
24年	5	1	3		—	—	—	—	—	—	—	—	3	9	3	76	46	42
	6	4	4		1	—	—	—	2	—	4	10	4	82	53	47	52	
25年	8	6	2	8	2	1	—	1	1	1	2	4	6	—	59	42	29	24
	8	6	3	10	2	1	—	1	1	2	3	4	8	—	65	46	35	40

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	フェリス学院大	津田塾大	東京女子大	日本女子大	管文部科学省 校外の大学・校所	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
23年	10	46	33	28	20	16	11	1	2	6	—	2	2	12	—	2	5	11
	11	53	44	37	24	22	14	9	2	6	—	2	2	7	—	2	6	21
24年	7	58	38	34	16	34	7	2	3	2	3	2	3	7	—	1	7	21
	8	77	39	37	22	39	17	6	3	3	3	3	3	7	—	1	9	32
25年	4	53	24	24	16	11	8	3	—	—	4	1	5	2	—	8	14	
	6	66	28	28	22	12	14	3	1	2	—	4	1	6	2	—	17	40

★指定校推薦枠（2025年度）フェリス学院大、横浜市立大、早稲田大、慶應義塾大、上智大、東京理科大、学習院大、青山学院大、中央大、国際基督教大、北里大、同志社大、立命館大、立命館アジア太平洋大など ※人数は非公表

入試情報

■過去3年間の入試結果

	募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
23年	180	450	432	200	2.2
24年	180	431	415	205	2.0
25年	180	415	404	200	2.0

■2025年度入試 受験者の教科別平均点

	算数	国語	理科	社会	合計
受験者	64	71	33	34	—

○配点：算国＝各100点 理社＝各60点
○合格最低点：非公表

25年の募集要項

※以下は2025年の募集要項です。2026年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／2月1日
募集人員／女子180名
合格発表／2月2日（ホームページで発表）
手続締切／2月3日
試験科目／国語（50分・100点）、算数（50分・100点）、理科（30分・60点）、社会（30分・60点）、人物考査（10分）
面 接／なし
受 験 料／25,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約
11月 8日(土)
【オープンスクール】要予約 4年生以上対象
6月28日(土)
7月12日(土)
【フェリス祭(文化祭)】要予約
11月 1日(土)・3日(祝)
【クリスマスの集い】要予約
12月13日(土)
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サビックスOGの声

- とても活発な生徒が多く、堅苦しい雰囲気はまったくありません。校則は特に厳しくありませんが、フェリスの伝統を守るため、リボンの結び方、スカートの長さについてはしっかり指導されます。自由な校風ですが、それは自分の行動に責任を持たなければならないということ。みんなフェリス生としてのけじめを持って学校生活を送っています。
- 毎朝、礼拝を行っています。英語・数学の定期テストの成績が悪い生徒のために補習が行われるなど、教育熱心な学校です。他人とは比較しないという方針から、成績の順位は発表されません。
- 体育大会は5月に外部の体育館を借りて行われます。勝敗はクラス対抗で競い、A組が赤、B組が白、C組が青、D組が緑という色分けになっています。特に見応えがあるのは、激しい戦いが繰り広げられる高1の騎馬戦と、高3の先輩たちが優雅に踊るフェリス伝統のダンスです。